

# 平成28年度事業報告書

社会福祉法人 階上町社会福祉協議会

# 会務の運営

## 1. 理事会

回	開催日	開催場所	出席数	議 案	結 果
1	平成28年 5月24日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	理事 13名  監事 3名	1. 平成27年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業報告並びに 一般会計収入・支出決算について 2. 平成28年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・ 支出補正予算(案)について 3. 平成28年度共同募金配分申請事業について(協議)	原案認定  原案同意  原案同意
2	平成28年 12月26日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	理事 12名  監事 3名	1. 職員の任免について(報告) 2. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会定款の全部を改正する定款の 制定について 3. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会評議員及び役員等選任規程の 制定について 4. ハートフルプラザ・はしかみ指定管理について 5. 平成28年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・ 支出補正予算(案)について 6. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会評議員の補欠の委嘱について	原案議決  原案議決  原案議決 原案同意 原案同意
3	平成29年 3月21日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	理事 13名  監事 2名	1. 平成28年度社会福祉法人指導監査実施結果について(報告) 2. 平成28年度共同募金配分事業変更計画について(報告) 3. 平成28年度自己評価実施結果について(報告) 4. 平成28年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・ 支出補正予算(案)を専決した事項の承認について(報告) 5. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会経理規程の一部を改正する規 程の制定について 6. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会職員就業規則の一部を改正す る規則の制定について 7. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会臨時職員・パート職員・登録 職員就業規則の一部を改正する規則の制定について 8. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会継続雇用規程の一部を改正す る規程の制定について 9. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会セクシュアル・ハラスメント の防止等に関する規程の制定について 10. 平成28年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支 出補正予算(案)について 11. 平成29年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業計画並びに 資金収支予算(案)について 12. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会評議員選任候補者の推薦につ いて 13. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会評議員選任・解任委員会委員の 選任並びに同委員会の開催について 14. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会利用者からの苦情解決の取り 組みに関する第三者委員の選考について	承 認  原案議決 原案議決 原案議決 原案議決 原案議決 原案同意 原案同意 原案決議 原案決議 選 考

## 2. 監事会

回	開催月日	開催場所	出席者数	内 容	結 果
1	平成28年 5月16日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (中会議室)	監事 3名	1. 平成27年度事業実施状況並びに一般会計収入・支出決算書、貸借対照表、財産目録についての監査を実施	適正に処理されていることを認めた
2	平成28年 11月30日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (和室)	監事 3名	1. 平成28年度上半期事業実施状況並びに一般会計収入・支出計算書、貸借対照表、財産目録についての中間監査を実施	適正に処理されていることを認めた

## 3. 評議員会

回	開催月日	開催場所	出席者数	議 案	結 果
1	平成28年 5月24日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	評議員 30名  監事 2名	1. 平成27年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業報告並びに一般会計収入・支出決算について 2. 平成28年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)について 3. 平成28年度共同募金配分申請事業について(協議)	原案承認  原案議決  原案承認
2	平成28年 12月26日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	評議員 32名	1. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会定款の全部を改正する定款の制定について 2. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会評議員及び役員等選任規程の制定について 3. ハートフルプラザ・はしかみ指定管理について 4. 平成28年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)について 5. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会理事の補欠の選任について	原案議決  原案議決  原案議決 原案議決  選 任
3	平成29年 3月21日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (大会議室)	評議員 29名	1. 平成28年度社会福祉法人指導監査実施結果について(報告) 2. 平成28年度共同募金配分事業変更計画について(報告) 3. 平成28年度自己評価実施結果について(報告) 4. 平成28年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)を専決した事項の承認について(報告) 5. 平成28年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会一般会計収入・支出補正予算(案)について 6. 平成29年度社会福祉法人階上町社会福祉協議会事業計画並びに資金収支予算(案)について 7. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会利用者からの苦情解決の取り組みに関する第三者委員の選考について(協議)	   承認  原案議決  原案議決  理 事 会 選 考 の と お り 承認

## 4. 評議員選任・解任委員会

回	開催月日	開催場所	出席者数	議 案	結 果
1	平成29年 3月27日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	4名	1. 社会福祉法人制度改革に伴う評議員選任方法等について(事務説明) 2. 社会福祉法人階上町社会福祉協議会評議員の選任について	選 任

## 5. 専門部会

### (1) 総務企画部会

回	開催月日	開催場所	出席数	協議案件
1	平成28年 12月19日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	6名	1. ハートフルプラザ・はしかみ指定管理について 2. 社会福祉法人制度改革に伴う定款変更等について
2	平成29年 2月28日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	5名	1. 平成28年度共同募金配分事業変更計画(案)について 2. 自主財源について 3. ハートフルプラザ・はしかみ指定管理について 4. 介護保険事業について 5. 車両の更新・整備について 6. 社会福祉法人制度改革について

### (2) 地域福祉部会

回	開催月日	開催場所	出席数	協議案件
1	平成28年 8月8日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (応接室)	4名	1. いきいきシルバーバンク事業について 2. 福祉教育プログラムについて 3. 福祉に関する住民意識調査について 4. 地域福祉懇談会について 5. その他
2	平成29年 2月27日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	6名	1. 平成29年度実施事業の検討について ①ほのぼの交流協力員等設置事業について ②ほのぼの交流会開催事業について ③福祉安心電話サービス事業について ④地区敬老会助成事業について ⑤家族介護者交流事業について ⑥ハート生き活き事業について ⑦通所型介護予防事業について ⑧福祉団体等事務局運営事業について ⑨いきいきシルバーバンク事業について ⑩調査活動について ⑪ボランティア活動の推進について ⑫ボランティア推進校事業について ⑬幼児と老人のふれあい事業について ⑭社会福祉作文募集・文集発行事業について ⑮福祉広報事業(社協だより等)について ⑯給食サービス事業(年末年越配食含む)について ⑰福祉機器貸与事業について 2. その他 ・平成28年度共同募金実績及び配分事業の検討について ・社会福祉法人制度改革に伴うスケジュール等について

## 6. 幹部会

回	開催月日	開催場所	出席者数	協議案件
1	平成28年 5月20日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	5名	1. 車両の更新について 2. 平成28年度第1回理事会・評議員会提案議案について 3. 平成28年度第1回共同募金委員会運営委員会提案議案について 4. 平成27年度介護保険事業等実績について 5. 平成28年度社協会費について 6. 第66回三戸郡社会福祉大会被表彰候補者の推薦について 7. その他
2	平成28年 8月29日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (小会議室)	5名	1. 平成28年度第2回共同募金委員会運営委員会提案議案について 2. 平成28年度社協会費実績状況について 3. 第38回町社会福祉大会について 4. 地区敬老会について 5. 地域福祉活動計画管理委員会について 6. 地域福祉懇談会の開催について 7. 臨時職員の募集について 8. 社会福祉法人制度改革について 9. その他
3	平成28年 12月21日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (応接室)	4名	1. 平成28年度第2回理事会・評議員会提案議案について 2. 平成28年度共同募金実績状況について 3. 平成28年度介護保険事業等実績状況について 4. 平成29年度町補助金・委託金交付申請内容について 5. 車両更新について 6. その他
4	平成29年 2月24日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (応接室)	5名	1. 社会福祉法人制度改革に伴う会議等スケジュールについて 2. 新評議員候補者について 3. 評議員選任・解任委員会委員について 4. その他
5	平成29年 3月15日	ハートフルプラ ザ・はしかみ (応接室)	5名	1. 平成28年度共同募金配分事業変更計画について 2. 平成28年度第3回理事会・評議員会提案議案について 3. 平成28年度第3回共同募金委員会運営委員会提案議案について 4. その他

## 理事・監事・評議員一覧

### 1. 理 事（定数13名）

会 長  
副 会 長  
常 務 理 事  
理 事

松 橋 竹 子  
西 田 和 雄  
鳩 文 男  
平 野 悦 子  
阿 部 栄 子  
梨 子 謙 一

十文字 倉 男

上長根 武 志  
大 前 典 男  
引敷林 広 貴

松 尾 國 治  
岩 城 恵 子  
音喜多 祝 子

(平成28年12月27日から)

竹 本 肥 子

(平成28年5月25日まで)

### 2. 監 事（定数3名）

野 沢 敏 雄

小 田 秀 彦

上 博 文

### 3. 評議員（定数36名）

山 下 和 子  
小 室 行 弘  
高 橋 一 郎  
中 城 功  
日 向 登美男  
内 城 幸 子  
三 島 テ ル  
山 口 裕 子  
加 藤 祐

岩 谷 悦 子  
上 重 一 男  
小 出 光 一  
笹 山 一 夫  
寅 谷 正 美  
畑 中 優 子  
坂 井 幾 子  
鳶 守 利 明  
澁 谷 一 枝

外 崎 礼 子  
松 川 純 悦  
小 沢 勝  
中 田 兼 雄  
木 村 正 俊  
郷 州 満  
鈴 木 晟 爾  
畑 中 弘 實  
地代所 幸 子

(平成28年12月26日から)

神 成 信 俊  
上 勉  
左 館 幸 雄  
中 島 孝 一  
濱 浦 清 志  
坂 本 憲 子  
荒 谷 正 壽  
下 野 禮知子  
田 中 貢

(平成28年12月26日から)

佐々木 孝

(平成28年11月30日まで)

鹿 原 登 美

(平成28年11月30日まで)

# 実施報告

## I 住民参加と小地域ネットワーク活動の推進

### 1. 地域住民の主体的福祉活動の推進

一人暮らしの高齢者等が地域で孤立することなく安心感をもって生活できるよう、ほのぼの交流推進事業や福祉安心電話サービス事業等を推進し、住民参加による互いに支え合うネットワーク活動の充実を図った。

#### (1) ほのぼの交流推進事業

ほのぼの交流協力員やネット協力員による訪問活動と、高齢者同士の交流や地域での仲間づくりを進めるため、ほのぼの交流会活動を、民生委員、区長、ほのぼの交流協力員等との連携のもとに推進を図った。

##### ①ほのぼの交流協力員等設置事業

###### ○ほのぼの交流協力員連絡会議の開催

ほのぼの交流協力員チームを対象として、事業推進のための連絡会議を開催した。

- ・期 日 平成28年6月21日(火)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(中会議室)
- ・参加者 21名
- ・内 容 ほのぼの交流会開催計画について、事業推進に係る質問意見について 等

###### ○協力員研修会の開催

ほのぼの交流協力員を対象として活動推進のための研修会を開催した。

- ・期 日 平成29年3月29日(水)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(大ホール)
- ・参加者 58名
- ・内 容 委嘱状交付

事例発表「ほのぼの交流協力員活動について」

発表者 八戸市社会福祉協議会 主事 松井 淳平 氏  
 田面木地区社会福祉協議会長 前田 洋子 氏  
 根岸地区社会福祉協議会長 中村 レイ子 氏

事務連絡

###### ○情報交換会の開催

事業の取り組み状況や対象者把握等のため地区毎に区長、民生委員、ほのぼの交流協力員、ネット協力員との情報交換会を開催した。

地区名	期 日	場 所	参加者	地区名	期 日	場 所	参加者
石 鉢	平成29年1月19日	石鉢ふれあい交流館	4	耳ヶ吹東	平成29年2月13日	耳ヶ吹東集会所	7
蒼 前	平成29年1月10日	蒼前集会所	6	荒 谷	平成29年1月31日	旧荒谷集会所	5
野場中	平成29年1月19日	石鉢ふれあい交流館	13	大 蛇	平成29年2月3日	大蛇三地区集会所	6
角柄折	平成29年1月11日	新田集会所	4	追 越	平成29年2月1日	大蛇三地区集会所	6
金山沢	平成29年1月17日	金山沢水郷館	9	榊	平成29年1月9日	榊集会所	11
田 代	平成29年1月24日	田代集会所	8	駅 前	平成29年2月2日	駅前集会所	10
晴山沢	平成29年1月12日	わっせ交流センター	6	道 仏	平成29年2月7日	道仏集会所	4
平 内	平成29年1月12日	わっせ交流センター	5	小舟渡	平成29年1月8日	小舟渡集会所	8
鳥屋部	平成29年1月25日	森の交流館	5				
森内・野崎	平成29年1月26日	赤保内集会所	15	合 計			132

○地区別交流協力員・ネット協力員の状況

地区名	対象世帯	交流協力員チーム数	交流協力員数	ネット組織世帯	ネット協力員数
石 鉢	6 2	4	8	3	7 (1)
蒼 前	2 9	2	5	1	2 (1)
野 場 中	4 5	2	5	4	1 4
角 柄 折	2 7	1	4	1	3
金 山 沢	6 1	4	1 0	0	0
田 代	3 9	2	5	1	4
晴 山 沢	3 1	1	3	2	5
平 内	4 0	2	6	2	1
鳥 屋 部	3 5	2	6	2	1 0 (3)
赤 保 内	4 7	5	9	0	0
耳 ケ 吠 西					
耳 ケ 吠 東	2 9	1	6	2	5 (1)
荒 谷	2 0	1	4	0	0
大 蛇	3 0	2	2	0	0
追 越	2 4	1	3	2	1 0 (1)
榊	4 0	1	9	0	0
駅 前	3 3	4	1 2	4	1 2 (3)
道 仏	4 0	5	1 2	4	1 1 (2)
小 舟 渡	4 7	2	7	1	3
合 計	6 7 9	4 2	1 1 6	2 9	8 7 (12)

※ ( ) 内は、ネット協力員も兼ねているほのぼの交流協力員の人数



## ②ほのぼの交流会開催事業

ほのぼの交流協力員と連携・調整を図りながら、交流会の企画支援や計画的な開催支援を図るとともに、介護予防運動指導員等の派遣調整を行い、介護予防を取り入れた交流会の開催支援を図り、参加者同士の交流と地域での仲間づくりの推進を図った。また、新たに「ほのぼのサロン」を週1回を基本として開催し、閉じこもり防止と参加者同士の交流を図った。

### ○交流会開催状況

地区名	開催回数		場 所	参加者	
	地区開催	社協開催		地区開催	社協開催
石 鉢	3	7	石鉢ふれあい交流館等	1 1 3	2 9
蒼 前	6	4	蒼前集会所	1 4 9	8
野 場 中	6	5	石鉢ふれあい交流館等	1 9 7	2 2
角 柄 折	6	1	新田集会所	1 0 0	4
金 山 沢	1 0	3 1	金山沢集会所等	1 0 7	1 3 9
田 代	7	3	田代集会所等	1 6 1	6
晴 山 沢	6	1	わっせ交流センター等	1 1 3	6
平 内	5	5	わっせ交流センター	9 4	2 7
鳥 屋 部	6	4	森の交流館等	1 2 1	8
赤保内・耳ヶ吠西	5	5	赤保内集会所等	2 1 1	6 1
耳 ヶ 吠 東	7	3	耳ヶ吠東集会所等	1 4 9	6
荒 谷	6	1	旧荒谷集会所	1 2 4	5
大 蛇	4	6	大蛇三地区集会所	7 7	3 1
追 越	4	6	大蛇三地区集会所等	5 8	2 6
榊	6	4	榊集会所等	1 5 3	1 7
駅 前	5	5	駅前集会所等	1 5 9	1 5
道 仏	4	6	道仏集会所等	1 1 9	1 4
小 舟 渡	5	5	小舟渡集会所	1 8 9	1 6
合 計	1 0 1	1 0 2		2,394	440

※ 金山沢は、水無、野場、金山沢、長根班それぞれで開催。赤保内は、耳ヶ吠西と合同で開催。

### ○ほのぼのサロン実施状況

場所	開催時期	開催回数	参加者
大蛇三地区集会所	5～6月	8	8 9
石鉢ふれあい交流館	7～8月	8	7 4
赤保内集会所	9～10月	4	5 0
金山沢水郷館	11～12月	8	1 4 8
わっせ交流センター	1～2月	8	5 9
ハートフルプラザ	3月	5	6 0
計		4 3	5 1 1

## (2) 緊急通報システム福祉安心電話サービス事業

協力員や民生委員、県社協（中央センター）、関係機関等と連携を図りながら、一人暮らしの高齢者等が住み慣れた地域で生活する上での、緊急時の身体的安全と精神的安心のため、365日24時間対応の機器設置及び近隣住民による見守り活動の推進を図った。また、利用世帯を訪問し機器の点検や通報確認・消耗品等の交換と利用者の状況把握を行うとともに、事業周知に努めながら互いに支え合うネットワークづくりの推進を図った。

○本年度設置台数 0台

○事業退会者数 5名

○年度末総設置台数 20台

○協力員数 57名

○協力員研修会の開催

・期 日 平成28年11月28日(月)

・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大会議室）

・参加者 15名

・内 容 講演「高齢者の防犯について」

講師：八戸警察署階上交番所長 宮崎 博夫 氏

## (3) 地区敬老会助成事業

75歳以上の高齢者を対象として、地区住民が主体となって開催する地区敬老会への助成と開催支援を図り、敬老意識の高揚と地域ぐるみの主体的な活動として推進を図った。また、各会場へ町長及び会長（代理含む）の出席を図り、町長より顕彰状の贈呈等が行われた。

○敬老会しおりの作成 2,350部

○地区敬老会開催状況

地区名	開催期日	開催場所	対象者数	参加者			合計
				対象者	出席率	関係者等	
石 鉢	平成28年9月18日(日)	居酒屋弁慶 夢の大橋店	149	50	33.6%	13	63
蒼 前	平成28年9月25日(日)	居酒屋弁慶 夢の大橋店	184	54	29.3%	14	68
野 場 中	平成28年9月25日(日)	石鉢ふれあい交流館	167	68	40.7%	34	102
角 柄 折	平成28年9月18日(日) (3地区合同開催)	金山沢水郷館	55	17	30.9%	40	130
金 山 沢			99	44	44.4%		
鳥 屋 部			78	29	37.2%		
田 代	平成28年9月18日(日)	田代集会所	57	30	52.6%	15	45
晴 山 沢	平成28年9月14日(水) (2地区敬老会)	わっせ交流センター	52	26	50.0%	18	66
平 内			53	22	41.5%		
赤 保 内	平成28年9月20日(火) (3地区合同開催)	八戸シーガルビル	115	34	29.6%	22	119
耳ヶ吠西			139	38	27.3%		
耳ヶ吠東			108	25	23.1%		
荒 谷	平成28年9月20日(火) (3地区合同開催)	大蛇三地区集会所	51	26	51.0%	31	112
大 蛇			55	20	36.4%		
追 越			63	35	55.6%		
榊	平成28年9月21日(水)	榊集会所	66	30	45.5%	18	48
駅 前	平成28年9月18日(日)	駅前集会所	124	54	43.5%	23	77
道 仏	平成28年9月25日(日)	道仏集会所	100	35	35.0%	45	80
小 舟 渡	平成28年9月19日(月)	小舟渡集会所	142	61	43.0%	21	82
計			1,857	698	37.6%	294	992

## 2. 当事者の社会参加の促進

### (1) 介護予防・地域支援事業の推進

高齢者の介護予防と生きがいの促進及び家族介護者支援のため、ハート生き活き事業、通所型介護予防事業、家族介護者交流事業を、町地域包括支援センターや関係機関との連携のもとに推進を図った。

#### ①ハート生き活き事業

ハートフルプラザにおいて毎週2回（月・木曜日）、入浴・健康相談を実施するとともに、舞踊・詩吟・手芸・裂き織りの趣味講座の他、いきいき体操を実施し利用者同士の交流と生きがい活動を促進し、利用者の心身の健康保持及び要介護状態への予防・啓発を図った。

○事業実施回数	89回（月曜日43回、木曜日46回）
○延べ利用者数	3,467名（月曜日1,254名、木曜日2,213名）
○利用登録者数	101名（男性20名、女性81名）
○実利用者数	78名（男性19名、女性59名）
○新規利用者	10名（男性3名、女性7名）
○入浴サービス延べ利用者数	2,437名
○生きがい趣味講座実施状況	

講座名 項 目	舞 踊	詩 吟	手 芸	裂き織り	いきいき体操	合 計
実 施 回 数	46	43	46	89	36	260
参加延べ人数	338	112	333	288	617	1,689

講師 舞踊：木村キミ、詩吟：石川 誠、手芸：竹本肥子、裂き織り：奥山キミ子

体操：熊谷唱子、佐々木和子、山下さちゑ、上長根真弓、金子栄子、関下りち子（日本レクリエーション協会福祉レクラー）、小西池郁子（介護予防運動指導士）、大久保幸恵（県南レクリエーション指導者クラブ）、杉本留美子（日本3B体操協会）、関下和彦（健康運動指導士）、斉藤あかね（健康運動指導士）

#### ②通所型介護予防事業（3ヶ月間2クール実施）

「運動器の機能向上」「口腔機能の向上」「栄養改善」の複合型プログラムとして、毎週1回、ハートフルプラザにおいて「わんつかげんき教室」を集团的・通所形態により実施し、要介護状態への予防を図るとともに、生きがいや自己実現のための取り組みの支援を図った。

#### 【実施期間・回数・参加者数】

- ・第1クール 6月～ 8月（12回） 参加者25名（男性1名、女性24名）
- ・第2クール 10月～12月（12回） 参加者28名（女性28名）

#### ○運動器の機能向上（24回、1クール12回×2）

ストレッチ体操、筋力トレーニング、バランス感覚向上トレーニング、簡易な器具を用いた運動等を実施し、運動機能の維持と向上を図った。また、難易度の違うメニューを準備し、個々の体力や身体状況に合わせ実施し、上肢、下肢筋力の低下を予防するとともに、歩行速度、俊敏性、バランス感覚、足指力と全ての項目で向上が図られた。参加者の継続意欲向上を図るため、毎回課題を提示し、自宅でも運動に取り組めるよう推進を図った。

#### ○口腔機能の向上事業（2回、1クール1回×2）

歯科衛生士による口腔機能の向上の必要性についての教育と口腔清掃の自立支援、摂食・嚥下機能訓練を行い、口腔内の衛生状態や唾液嚥下などの機能の向上を図った。

#### ○栄養改善（2回、1クール1回×2）

管理栄養士による栄養相談、栄養教育を実施し低栄養状態の改善を図った。

#### ○指導スタッフ

理学療法士（1クール1回×2）、介護予防運動指導員（1クール2回×2）、看護師（24回）、介助ボランティア（24回：延べ90名）、社協職員（運動指導20回）

### ③家族介護者交流事業

介護者同士の交流と情報交換並びに心身のリフレッシュを図るため、在宅介護者の集いを開催するとともに、情報交換の機会として新たに会員交流会を開催し交流を図った。

#### ○介護者の集いの開催（１回目）

- ・期 日 平成２８年７月２０日（水）
- ・場 所 久慈市
- ・参加者 １３名
- ・内 容 もぐらんぴあ見学、小久慈焼き体験、昼食会、情報交換会（介護者同士の意見交換）

#### ○会員交流会の開催

- ・期 日 平成２８年９月６日（火）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ
- ・参加者 ９名
- ・内 容 リフレッシュ体操、情報交換会（介護者同士の意見交換）

#### ○あったかいご（介護）講座の開催

- ・期 日 平成２８年１０月６日（火）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ
- ・参加者 １６０名
- ・内 容 「認知症予防体操」 講師：青森明の星短期大学 非常勤講師 加賀谷 幸子 氏  
福祉映画「ペコロスの母に会いに行く」上映

#### ○介護者の集い開催（２回目）

- ・期 日 平成２８年１２月１３日（火）
- ・場 所 わっせ交流センター
- ・参加者 １３名
- ・内 容 クリスマスリース作り、昼食会、情報交換会（介護者同士の意見交換）

#### ○介護者の集い開催（３回目）

- ・期 日 平成２９年２月２２日（水）
- ・場 所 グランドサンピア八戸
- ・参加者 １８名
- ・内 容 キャンドル作り、昼食会、情報交換会（介護者同士の意見交換）

### （２）福祉団体等の育成支援

町内７福祉団体の事務局を担当し、会員加入促進による組織の強化を重点目標としてそれぞれの事業推進に努めた。

#### ○事務局担当福祉団体

- ①階上町老人クラブ連合会      ②階上町身体障害者福祉会      ③階上町手をつなぐ育成会
- ④階上町母子寡婦福祉会      ⑤階上町共同募金委員会      ⑥ボランティアサークルけやき
- ⑦階上町在宅介護者の会

### （３）ハートフルプラザ・はしかみの管理運営（指定管理事業）

利用者の平等な利用の確保や安全性・利便性の確保に努め管理運営を推進するとともに、利用者のニーズや意見・要望を把握しながら誰もが利用しやすい管理運営に努めた。

施設管理にあたっては、外部専門事業者を活用し適切な施設の維持管理に努め、設備機器については定期的な点検等により異常や故障の早期発見と町担当課や関係機関等との連絡調整を図りながら対応を図った。また、台風１０号災害による避難所として、町担当課と連携して自主避難者等への必要な対応を図った。

#### ○施設の利用状況

- ・利用回数 １，１０４回（内使用料領収の回数：２０２回）
- ・月平均利用回数 ９２回（内使用料領収の回数：１６回）
- ・利用人数 ２５，６０２名（内使用料領収の人数：３，１２８名）
- ・月平均利用人数 ２，１３３名（内使用料領収の人数：２６０名）

○図書の利用状況

- ・利用人数 777名
- ・月平均利用人数 64名
- ・利用冊数 2,289冊（児童図書626冊、一般図書1,663冊）
- ・月平均利用冊数 190冊（児童図書52冊、一般図書138冊）

○施設維持管理、設備機器点検内容

①浄化槽維持管理業務

保守点検：毎月1回、浄化槽清掃：年1回（12月）、水質検査：年1回（11月）

法定検査：年1回（9月）

②消防設備保守点検業務

外観及び機能保守：年2回（7月・12月）、総合保守：年1回（7月）、防火対象物点検：年1回（9月）

③自家用電気工作物保安全管理業務

月次点検：需要設備2ヶ月に1回（5月、7月、9月、11月、1月、3月）、年次点検：年1回（11月）

④清掃業務

床ワックス清掃：年4回（6月・9月・12月・3月）、ガラス清掃：年2回（5月・11月）

カーペット洗浄：年2回（4月・10月）

⑤ボイラー空調設備及び給湯ボイラー保守点検

ボイラー空調設備保守点検：年2回（7月・10月）、給湯ボイラー保守点検：年1回（7月）

⑥重油地下タンク清掃及び漏洩検査業務：年1回（7月）

⑦ステップリフト点検業務：年2回（7月・12月）

⑧ピアノ調律・点検：年2回（5月・10月）

⑨レジオネラ属菌分析：年1回（1月）

⑩自動ドア保守管理：年2回（7月、1月）

○消防訓練の実施

1回目

- ・期 日 平成28年8月19日（金）
- ・参加者 12名（職員9名、警備関係者2名、消防設備関係者1名）
- ・内 容 部分訓練（館内非常放送、避難誘導、消火訓練）

2回目

- ・期 日 平成29年2月10日（金）
- ・参加者 13名（職員10名、警備関係者2名、消防設備関係者1名）
- ・内 容 総合訓練（通報、館内非常放送、避難誘導、消火訓練）

○意見・要望等の状況（意見箱によるもの）

意見等総件数	内 訳	
	ハートフルに関する件数	その他
13	12	1

※「その他」については、内容により役場担当課へ対応依頼を図った。

※ 主な意見内容及び対応状況について、社協だよりへの掲載を図った。

○台風10号災害に伴う避難所対応

- ・避難所開設日数 1日
- ・避難者数 11名(8/30)

#### (4) いきいきシルバーバンク事業

健康で働く意欲のある高齢者の経験や知識、技術を活かし、就労を通じて生きがいづくり、健康・福祉の増進を図るため、町より三陸復興国立公園内道路維持業務等を受託し階上岳登山道等の草刈り作業を進めた。また、新たな就業として一人暮らし高齢者世帯等を対象に草取り作業を進めた。

○就業登録者 49名（内28年度登録者9名）

○刈払機取扱安全講習会の開催

- ・期 日 平成28年6月13日（月）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大会議室）
- ・参加者 18名
- ・講 師 三八地方森林組合 森林整備部係長 大江 昭吾 氏
- ・内 容 講義、刈払機取扱実技

○三陸復興国立公園内道路維持業務等作業打合せ会の開催

- ・期 日 平成28年6月20日（月）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大会議室）
- ・参加者 35名（登録者32名、現場管理者1名、事務局2名）
- ・内 容 作業方法、作業場の心得、留意事項等について

○三陸復興国立公園内道路維持業務等草刈作業路線

- |                      |                  |
|----------------------|------------------|
| ①登山口・石倉線（町道5,700m）2回 | ⑪田代線（林道2,900m）1回 |
| ②寺下線（林道2,200m）2回     | ⑫臥牛園 2回          |
| ③寺下・土折線（町道17,500m）2回 | ⑬放牧場遊歩道等 2回      |
| ④館神社付近（トレイル300m）1回   | ⑭大開平遊歩道（トレイル）2回  |
| ⑤上野・廿一線（町道500m）2回    | ⑮熊野堂（トレイル）2回     |
| ⑥銀杏木・寺下線（町道1,200m）2回 | ⑯登山口駐車場 3回       |
| ⑦野沢・燈明堂下（町道1,100m）2回 | ⑰農村公園 2回         |
| ⑧鳥屋部線（林道2,500m）1回    |                  |
| ⑨耳ヶ吠・寺下線（町道1,400m）1回 |                  |
| ⑩平内線（林道2,100m）1回     |                  |

○三陸復興国立公園内道路維持業務等草刈作業状況

- ・作業日数 47日（5月:2日、6月:2日、7月:16日、8月:10日、9月:13日、10月:4日）
- ・実作業人員 登録者43名、現場管理者1名
- ・作業人員 延べ640名（登録者544名、現場管理者42名、事務局54名）

○住民ニーズへの対応

一人暮らし高齢者世帯の草取り作業を新たに進め、対応を図った。

- ・作業依頼件数 1件
- ・作業依頼内容 草取り、草刈り
- ・作業人員 3名（草取り2名、草刈り1名）
- ・作業日数 1日

### 3. 福祉課題の把握

民生委員児童委員やほのぼの交流協力員、関係機関等の連携を図りながら、地域福祉活動を推進する中で、地域の福祉課題やニーズ把握に努めるとともに、介護保険サービスや給食サービスの利用者アンケート調査を実施し、課題やニーズの把握に努めた。また、第3次地域福祉活動計画の策定に向けて、福祉に関する住民意識調査や地域福祉懇談会を開催し地域の福祉課題の把握に努めた。

#### ○地域福祉懇談会の開催状況

地区名	開催日	開催場所	参加人数	備考
角 柄 折	平成28年10月20日	新田集会所	2名	社協4、役場2
金 山 沢	平成28年10月21日	水郷館	11名	〃
田 代	平成28年10月24日	田代集会所	7名	〃
晴 山 沢	平成28年11月8日	わっせ交流センター	7名	〃
平 内	平成28年11月9日	わっせ交流センター	5名	〃
鳥 屋 部	平成28年11月10日	森の交流館	3名	〃
合計			35名	36名

#### ○福祉に関する住民意識調査

- ・調査対象者 500名（20歳以上の町民を対象として地区別年代ごとに無作為抽出）
- ・調査方法 アンケート調査票を対象者へ郵送し返信封筒により回答
- ・実施時期 平成29年2月
- ・回答者 211名
- ・回答率 42.2%

## Ⅱ 福祉教育・ボランティア活動の推進

### 1. 福祉意識の高揚と人づくり

#### （1）第38回階上町社会福祉大会の開催

- 期 日 平成28年11月25日（金）
- 場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（大ホール）
- スローガン 「ともに生き支えあう福祉のまちづくり」
- 参加者 210名
- 内 容 講演「熊本地震から学ぶこと」  
講師：日本赤十字社青森県支部 事業推進課長 吉川 靖之 氏  
ボランティア推進校活動発表 石鉢小学校、小舟渡小学校  
大会式典 社会福祉功労者表彰等（表彰者：伝達7個人、表彰9名、感謝6個人・6団体、福祉作文入選者10名）  
社会福祉作文発表（最優秀） 発表者：広瀬美優（大蛇小6年）、小森美咲（道仏中3年）  
ホープフルのぎく園作品展示即売、町母子寡婦福祉会物品販売

#### （2）福祉サポーター養成講座の開催

地域における見守り支え合い等のボランティア育成と住民参加による地域福祉充実への理解を図るための養成講座を開催した。

回数	期日・場所	参加者数	講座内容	講師
1	平成28年12月12日（月） ハートフルプラザ・はしかみ（大会議室）	11名	「傾聴について」 高齢者とのコミュニケーションの方法を学ぶ①	臨床心理士 石岡れい子 氏

2	平成28年12月15日(木) ハートフルプラザ・はしかみ(大ホール)	9名	「傾聴について」 高齢者とのコミュニケーション の方法を学ぶ②	
---	---------------------------------------	----	---------------------------------------	--

### (3) 実習生の受入れ

訪問介護員実習生を受入れ、福祉に関わる人材育成を図るとともに、実習指導をととして職員の専門性の向上に努めた。(実習受入れ人数：6名)

## 2. 福祉教育の推進

### (1) ボランティア推進校事業の推進

○指定校 町内全小中学校(小学校6校、中学校2校)

○事業推進会議の開催

- ・期 日 平成28年4月28日(木)
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ(小会議室)
- ・参加者 11名(担当教師8名、会長、事務局2名)
- ・内 容 事業内容・留意事項説明、質疑・意見交換

○活動状況(活動報告書より)

学校名	主な活動内容
石鉢小学校	○八戸第一養護学校との交流と学校だより等への掲載 ○見心園訪問 ○ほのぼの交流会をととした地域住民との交流 ○赤い羽根共同募金等の募金活動、ベルマーク収集、プルタブ収集 ○太鼓部の地域行事への参加(臥牛山まつり、野場中夏祭り、町民文化祭) ○町福祉大会においてボランティア推進校活動状況を発表
階上小学校	○学校だよりをととして活動状況掲載 ○階上岳の清掃登山 ○草刈り、窓ふき活動 ○ほのぼの交流会での高齢者との交流 ○えんぶりの披露(臥牛苑、わらび苑、臥牛山祭り、いちご煮まつり等) ○老人クラブ会員の指導のもと農業体験活動の実施 ○赤い羽根共同募金等の募金活動 ○ペットボトル蓋の収集活動 ○八戸第二養護学校生徒との交流
赤保内小学校	○学校だより等への活動掲載 ○駒踊り発表会(臥牛山まつり等) ○赤保内駒踊り保存会との実技指導、交流 ○福祉作文への取り組みと発表会の開催 ○高齢者疑似体験の実施 ○盲導犬体験学習の実施 ○祖父母参観日をととしての高齢者との交流 ○地域のあいさつ運動実施 ○もちつき会を通しての地域住民との交流 ○赤い羽根共同募金等の募金活動 ○プルタブ、ベルマーク等の収集活動 ○読み聞かせボランティアとの交流
大蛇小学校	○学校だよりへの活動掲載 ○福祉作文の応募 ○ふのり採り体験等の各種体験活動 ○赤い羽根共同募金等の募金活動、プルタブ収集活動 ○植樹運動 ○大蛇駅舎、大蛇海岸の清掃 ○学習発表会を通しての地域住民との交流 ○地域行事での伝統芸能等披露(大蛇三地区夏祭り、いちご煮まつり、大蛇三地区敬老会) ○夜間防火パトロール ○朝のあいさつ運動
道仏小学校	○学校だより等への活動掲載 ○福祉作文への取り組みと発表会の開催 ○高齢者疑似体験の実施 ○見心園への訪問 ○校内外の清掃、除雪作業 ○米作り体験学習 ○赤い羽根共同募金等の募金活動 ○道仏神楽の実技指導をととしての交流 ○ユニセフ募金への協力
小舟渡小学校	○小学校だよりへの活動掲載 ○地域住民へのあいさつ運動 ○学校周辺、海岸の清掃活動 ○イカ捌き、ふのり採り等での体験学習 ○学校行事へ地域住民を招待しての交流 ○赤い羽根共同募金等の募金活動 ○プルタブ、アルミ缶の収集 ○沖揚げ音頭伝承を通しての地域住民との交流 ○独楽作り等を通しての老人クラブ会員との交流 ○伝統芸能の披露(いちご煮祭り)
階上中学校	○学校だよりへの活動掲載 ○学校環境整備、カーブミラー清掃や公園の清掃 ○赤い羽根共同募金街頭募金活動 ○鳥屋部えんぶり発表を通しての地域住民との交流 ○気仙沼中学校との交流
道仏中学校	○赤い羽根共同募金等の募金活動 ○学路、海岸や公共施設の清掃活動 ○古紙リサイクル、電気、水道等資源の節約、ゴミの分別回収のよびかけ ○道仏神楽、大蛇よさこい、小舟渡沖揚げ音頭の発表を通しての地域住民との交流 ○草刈り、花壇整備 ○ペットボトルキャップ、プルタブの回収 ○熊本地震災害義援金への寄付

### ○高齢者疑似体験等の実施

期 日	場 所	参加者	備考
平成28年 9月13日	道仏小学校	6名(4年生)	高齢者疑似体験
平成28年10月11日	赤保内小学校	32名(4年生)	〃
平成28年12月 1日	石鉢小学校	39名(4年生)	障がい者体験



## (2) 幼児と老人のふれあい事業

町内児童福祉施設（保育園4ヶ所）において、施設の行事等をととして地域の高齢者と幼児のふれあい交流を促進するとともに、施設の協力を得て、地区敬老会や町老人クラブ連合会スポーツ大会等における高齢者との交流活動の推進を図った。

### ○事業推進会議の開催

- ・期 日 平成28年4月28日（木）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（小会議室）
- ・参加者 6名（担当職員4名、事務局2名）
- ・内 容 事業内容・留意事項説明、質疑・意見交換

### ○活動状況（活動報告書より）

施設名	主な活動内容
石鉢保育園	夕涼み会、運動会、おにぎりクッキング、ハロウィン（学童クラブ）、生活発表会をととしての交流
階上保育園	花植え・花壇の整備、運動会、老人スポーツ大会、大蛇三地区敬老会、クリスマス会をととしての交流
はまゆり保育園	ほのぼの交流会、流しそうめん大会、大運動会、親子お楽しみ会をととしての交流
道仏保育園	旧端午の節句、七夕のつどい、運動会、榊地区敬老会、七五三詣り、クリスマス会、見心園慰問、正月遊び、畑づくり等をととしての交流

## (3) 第37回社会福祉作文の募集と文集「そよ風」の発行

○応募総数 48編（小学生37編、中学生11編） 町内全小中学校より応募

### ○審査会の開催

- ・期 日 平成28年10月20日（木）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（中会議室）
- ・出席者 審査員5名、事務局
- ・内 容 委員長選出、入選作審査（最優秀等入選10作品を決定）

○入選作品を掲載する文集「そよ風」第37集を発行（200部）するとともに、最優秀作品の社会福祉大会での発表と社協だよりへの掲載により、児童生徒の福祉に寄せる思いの理解と啓発を図った。

## (4) 福祉教育プログラムの検討整備

体系的な福祉教育推進の基盤整備を図るため、子どもから大人まで学年や年代ごとの福祉教育プログラムについて地域福祉推進部会において検討を図った。県市町村社協連絡会部会活動での協議等も踏まえ、平成29年度にプログラム整備を図る。

## (5) 福祉体験学習事業

中学生を対象として、町内の福祉施設での交流や体験等をととして福祉充実への啓発を図った。

- ・期 日 平成28年8月1日（月）、4日（木）、5日（金）
- ・体験施設 はまゆり保育園
- ・参加者 1名（道仏中1年生）

## 3. ボランティア活動の推進

安心、安全に活動できるようボランティア保険の周知と加入促進を図った。

### ○ボランティア保険の加入

- ・加入者数 308名

### Ⅲ 福祉情報の提供・総合相談・自立生活支援機能の充実

#### 1. 福祉情報の提供

福祉活動や社協事業への住民の理解と参加を基本として地域福祉の推進を図るため、広報活動や啓発活動の充実を図った。

##### (1) 広報誌「社協だより」の発行

社協活動や福祉事業への理解と啓発及び情報提供のため、広報誌として「社協だより」の毎月発行を図り広報活動の充実に努めた。

##### ○社協だよりの発行

- ・発行回数 毎月発行（年度内40ページ）2色印刷
- ・発行部数 55,200部（4,600部×12ヶ月）

##### (2) 社協ホームページの運用・更新

社協ホームページにより、インターネットによるタイムリーな事業や活動状況の周知を図った。（HPアドレス <http://www.shakyo.or.jp/hp/220/>）

#### 2. 相談体制の充実

住民の抱える問題や悩み事が複雑多様化する中で、行政相談員・人権擁護委員及び関係機関との連携のもとに相談支援を図るとともに、高齢者相談窓口として町地域包括支援センターとの連絡調整を図りながら事業の推進に努めた。また、専門相談のニーズに対応し弁護士による法律相談を毎月実施し、相談者の抱える問題解決に努めた。

- 相談員数 10名（民生委員1名、学識経験者9名）
- 相談所開設日数 49日（毎週火曜日定例相談所開設、毎月第3火曜日合同相談所開設、毎月第4火曜日法律相談所開設）
- 利用者数 21名（男性5名、女性15名、同伴者1名）
- 相談件数 20件（心配・合同相談：3件、法律相談：17件）
- 運営委員・相談員合同会議（事例研究含む）の開催
  - ・期 日 平成29年2月10日（金）
  - ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（中会議室）
  - ・出席者 15名（相談員7名、運営委員5名、会長、事務局）
  - ・内 容 平成28年度相談利用状況について、平成28年度相談事例について  
平成29年度相談所の運営について、平成29年度相談所開設日程について

##### ○相談項目ごとの件数と処理状況

相談事項 件数	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	18	19	合
	生計	年金	職業・生業	住宅	家族	結婚	離婚	健康・保健・衛生	医療	人権・法律	財産	事故	児童福祉・母子保健	教育・青少年	障害者（児）福祉	母子福祉・父子福祉	老人福祉	苦情	その他	計
取扱件数	2			1	2		4			5	3	1						1	1	20
処理状況	解決	1					3			4	3	1						1		13
	再来						1													1
	民生委員																			

	他 機 関			1					1									2
	そ の 他	1			2												1	4

### 3. 自立生活支援の充実

#### (1) 給食サービス事業

一人暮らし高齢者等の食生活の支援と安否確認のため、週2回の給食サービスを実施するとともに、温かいお正月を迎えられるよう年末年越し給食サービスを実施し、ふれあいを図りながら在宅生活の支援を図った。

○サービス実施回数	104回（水曜日52回、金曜日52回）
○サービス利用人数	13名（一人暮らし9名、その他4名）
○サービス利用延べ人数	582名（水曜日265名、金曜日317名）
○ボランティア延べ人数	204名（運転102名、補助102名）
○弁当依頼事業所	サポートセンター虹（八戸市）
○利用者アンケート調査の実施	調査対象者数：5名 回答者数：5名（回答率100%） 実施時期：平成28年12月 調査方法：聞き取り調査

#### ○年末年越し配食サービス（12月31日実施）

75歳以上の一人暮らしの高齢者で、大晦日の年越しを一人で過ごされる方を対象に、ボランティアの協力を得ておせち料理の配食を実施した。

- ・利用者数 93名
- ・配食ボランティア 15名

#### (2) 福祉機器貸与事業

介護を必要とする高齢者や、重度障がい者世帯等を対象に、福祉機器（介護用ベッド、車椅子）の貸出しを行い、在宅での自立生活支援を図った。また、車椅子整備につながるプルタブの収集に努めた。

#### ○利用状況

機器名	前年度末 機器台数	寄附受入 台数	廃棄処分 台数	年度末 機器台数	前年度末 貸出台数	貸出台数	返却台数	年度末 貸出台数
介護用ベッド	31	1	0	32	22	7	6	23
車椅子	64	1	10	55	32	25	15	42
エアーマット	1	0	1	0	0	0	0	0

#### ○プルタブ収集状況

- ・年度内収集量 290kg（換金額：27,702円）

#### (3) 日常生活自立支援事業

高齢や障害等による軽度な判断能力の低下に伴い、一人で生活することに不安を感じたり、日常的な金銭管理が困難な方を対象として、基幹的社協（八戸市社協）や関係機関、生活支援員との連携のもとに日常生活上の支援を図った。

- ・利用者数 4名
- ・生活支援員 2名

#### (4) 介護保険サービス事業等の推進

高齢者や障がい者の自立した在宅生活支援のため、保健・医療・福祉の関係機関並びに関係サービス事業所、町地域包括支援センターとの連携のもとに、利用者本位のサービスとして事業の推進を図るとともに、サービスの質向上と事業の周知・PRに努めながら事業推進を図った。

##### ① 居宅介護支援事業

○介護支援専門員の配置	4名（専任1名、兼任3名）
○ケアプラン作成実利用者数	67名（男性22名、女性45名）
○ケアプラン作成延べ利用者数	589名
○予防ケアプラン作成実利用者数	5名（女性5名）
○予防ケアプラン作成延べ利用者数	40名
○要介護認定調査件数	63件
○介護サービス情報公表制度実地調査受審	（12月1日）
○利用者アンケート調査	調査対象者数 51名
	回答者数 32名（回答率62.7%）
	実施時期 平成29年1月
	調査方法 調査票の郵送又は聞き取り調査

##### ② 訪問介護事業（特定事業所加算Ⅱ算定）

○訪問介護員数	10名（常勤3名、登録型7名）
○実利用者数	47名（男性10名、女性37名）
○期間内利用者合計	358名（介護297名、介護予防61名）
○延べ利用日数	5,105日（介護4,794日、介護予防311日）
○延べ利用回数	7,399回（介護7,088回、介護予防311回）
○延べ利用時間数	5,644時間27分（介護5,331時間43分、介護予防312時間44分）
○実習生の受入れ	6名（八戸学院光星高校生徒2名、八戸社会福祉専門学校生徒2名、八戸学院光星高校専攻科生徒2名）
○実習日数	6日（光星高校2日間、専門学校2日間、専攻科2日間）
○利用者アンケート調査	調査対象者数 23名（介護保険利用者18名、障害福祉サービス利用者5名）
	回答者数 21名（回答率91.3%）
	実施時期 平成29年1月
	調査方法 調査票の郵送又は聞き取り調査

##### ③ 居宅介護事業（障害福祉サービス）

○実利用者数	5名（視覚障害1名、上下肢機能障害2名、下肢機能障害1名、精神障害1名）
○期間内利用者合計	51名
○延べ利用日数	212日
○延べ利用回数	212回（通院介助7回、家事援助205回）
○延べ利用時間数	254時間（通院介助20時間、家事援助234時間）

##### ④ 福祉サービス苦情受付状況

受付件数	対象サービス	苦情内容	解決結果
1件	訪問介護	利用者の近隣住民に対するヘルパーの言動を改善してほしい。	事業所管理者が申出者に面接し謝罪する。全ヘルパーで、利用者及び住民に対する言動や対応、接し方などについて確認し合い、社協職員として適切に対応することを説明し、申出者納得し解決した。

#### (5) 各種資金貸付事業の推進

低所得世帯や高齢者世帯、障がい者世帯等の日常生活上の経済的支援と自立に向けて、民生委員や県社協及び町担当課、生活困窮者自立支援窓口等との連携のもとに、資金貸付事業の対応を図るとともに、償還滞納者への督促や償還面接等を行いながら償還促進に努めた。

##### ① たすけあい資金の貸付

○前年度末貸付原資金額	7, 599, 713円
○前年度末貸付金額	3, 177, 914円 (51件)
○本年度貸付金額	165, 000円 (4件)
○本年度償還金額	165, 000円 (4件)
○本年度末貸付金総額	3, 177, 914円 (51件)
○本年度運用収入 (利息)	66円
○本年度末貸付原資金額	7, 599, 779円

##### ② 高額療養費資金の貸付

○前年度末貸付原資金額	4, 189, 972円
○前年度末貸付金額	762, 000円 (3件)
○本年度貸付金額	172, 000円 (2件)
○本年度償還金額	172, 000円 (2件)
○本年度末貸付金総額	762, 000円 (3件)
○本年度末貸付原資金額	4, 189, 972円

##### ③ 生活福祉資金の貸付

○本年度決定金額	200, 000円 (緊急小口資金2件)
○利用件数	40件 (教育支援資金16件、緊急小口資金9件、離職者支援資金1件、総合支援資金14件)

##### ○償還状況

区 分 資金種類	償還計画額			償還実績額			償還率 B/A (%)
	元 金 (A)	貸付利子	延滞利子	元 金 (B)	貸付利子	延滞利子	
総合支援資金	10,243,520	510,196	121,789	173,030	10,807	0	1.69
福祉資金	29,250	188	0	29,250	188	0	100.0
教育支援資金	4,462,350	0	1,245,438	1,697,330	0	0	38.04
緊急小口資金	326,250	0	174,244	73,000	0	0	22.38
離職者支援資金	2,057,160	220,240	608,905	0	0	0	0.00
合 計	17,118,530	730,624	2,150,376	1,972,610	10,995	0	11.52

## IV 災害時支援体制の充実

台風10号災害に伴い、県社協の派遣要請により岩手県岩泉町災害ボランティアセンターの運営支援のため職員2名を派遣した。また、ハートフルプラザが自主避難所に指定されたことから、避難者への必要な対応を図った。

○職員派遣期間 平成28年9月20日 (火) ~ 26日 (月)

○避難所開設日 平成28年8月30日 (火)

○避難者人数 11名

災害ボランティアセンターの運営に関わるボランティア並びに被災者への救援活動を行うボランティアとして必要な知識を習得し理解を深めるための講座を開催するとともに、災害ボランティア及び災害ボランティアセンター運営スタッフ登録者の募集を図った。また、三戸郡内町村社協災害時相互応援協定に基づく災害ボランティアセンター設置訓練として、五戸町防災訓練へ職員派遣を図り、三戸郡内町村社協との合同訓練に取り組んだ。

○災害ボランティア講座の開催

- ・期 日 平成29年3月3日（金）
- ・場 所 ハートフルプラザ・はしかみ（中会議室）
- ・参加人数 24名
- ・内 容 講義「災害ボランティアセンターとボランティアの役割」  
演習「災害対応カードゲーム クロスロード」  
講師：特定非営利活動法人 青森県防災士会八戸支部  
松本晃一 氏 ほかに支部員4名

○災害ボランティア等登録状況

- ・災害ボランティア登録者 3名（全登録者数12名）
- ・災害ボランティアセンター運営スタッフ登録者 3名（全登録者数10名）

○三戸郡内社協災害時相互応援協定に基づく訓練

- ・期 日 平成28年10月16日（日）
- ・場 所 五戸町倉石地区 旧又重小学校
- ・派遣人数 職員4名、災害ボランティアセンター運営スタッフ登録者2名
- ・訓練内容 災害ボランティアセンター設置及び運営訓練

## V 社協の機能・体制強化

### 1. 社協組織の強化

専門部会や幹部会、理事会及び評議員会での協議を図り機能の充実に努めるとともに、地域福祉の推進機関として役割を期待されている中で、社会福祉法人制度改革を踏まえ、理事・評議員の定数や組織のあり方等の検討を進め、定款変更をはじめ法改正の趣旨に合わせた組織の基盤整備を図った。また、地域福祉推進の機動力となる車両（地域福祉活動車）の整備を図った。

○地域福祉活動車の更新整備（2台）

整備車両：軽貨物自動車（三菱ミニキャブバン AT 4WD）、軽自動車（スズキアルト AT 4WD）

### 2. 財政基盤の整備

#### （1）社協会員の加入促進

各地区とも区長、班長の方々のご協力をいただき、社協事業の理解と周知を図りながら会員加入の促進に努めた。また、町内法人・事業所の団体会員加入の促進に努めた。

○会員数

会員区分	平成28年度	平成27年度	比較増減
普通会員（1,000円）	2,825	2,847	△22
賛助会員（2,000円）	69	68	1
特別賛助会員（5,000円）	30	32	△2
団体会員（3,000円）	40	34	6

合	計	2, 9 6 4	2, 9 8 1	△ 1 7
---	---	----------	----------	-------

## (2) 公費助成の確保

社協が公共性の高い地域福祉推進の中核的組織であることに鑑み、地域福祉推進のための補助金・受託金について、町の理解と公費助成の継続的交付のための働きかけを行った。

### ○補助金、委託金に係る陳情

- ・期 日 平成28年12月19日（月）
- ・場 所 役場応接室
- ・出席者 7名（町長、正副会長、常務理事、保健福祉課長、事務局）

## (3) 共同募金運動への協力

階上町共同募金委員会を中心として、共同募金運動の趣旨や配分事業の周知と理解を図りながら、地域福祉活動を支える募金運動への協力を図った。

○目標額 3, 0 2 0, 0 0 0円

### ○募金実績概要

募金種別	実績額
戸 別 募 金	2, 4 3 6, 9 7 0円
法 人 募 金	3 6 7, 0 0 0円
学 校 募 金	5 5, 7 5 5円
街 頭 募 金	8 7, 1 6 1円
職 域 募 金	1 3, 9 7 9円
そ の 他	7 1, 0 4 3円
合 計	3, 0 3 1, 9 0 8円

## 3. 職員研修の充実等

社会福祉援助者としての職員の資質向上を図るため、県社協等主催の研修会をはじめ外部研修への積極的な参加を図るとともに、自己評価の実施による課題把握や毎月開催した職員会議における事業や福祉サービス向上のための協議検討等をととして職員の専門性と資質の向上に努めた。

### ○職員会議の開催

毎月1回（12回開催）

### ○社協自己評価の実施

評価方法：青森県市町村社会福祉協議会自己評価指針により評価を実施した。

評 価 者：正職員全員（8名）

実施時期：平成28年12月（自己評価指針評価シートによるチェック）

平成29年1月～3月（評価シートの集計、評価まとめ）

### ○外部研修参加状況

#### 事務局職員

- ・全社協、県社協、県関係
  - 社会福祉協議会活動全国会議
  - 相談技法研修会
  - 災害時要配慮者避難支援対策セミナー
  - 生活支援コーディネーター養成研修
- ・県市町村社協連絡会関係
  - 役職員監事等研修会
  - 三八ブロック職員研修会
- ・郡社協関係
  - 郡内社協会長、幹部職員研修会

郡内社協職員研修会

災害時相互応援協定に基づく実践研修（災害ボランティアセンター設置訓練） 他

介護事業職員

介護支援専門員更新研修

介護サービス情報の公表制度「10 のテーマに係る研修会 A～D コース」

地域家族介護指導者養成講座「起居、移乗の介助」

地域における認知症ケア研修

県障害者虐待防止・権利擁護研修会

郡内社協介護事業職員研修会

町介護保険事業所連絡会情報交換会 他